

令和8年度 4 月 定例教育委員会会議録

令和 8 年4月21日(火)

山梨市教育委員会

## 令和8年度4月 定例教育委員会 議事録

令和8年4月21日(火)午前10時から、山梨市役所西館401会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 前回議事録の署名
- 5 協議事項
- 6 報告事項
- 7 連絡事項
- 8 閉会

### ○出席者

教育長	竹川 和彦
教育長職務代理人	相沢 季里
教育委員	原 喜雄
教育委員	織田 久美子
教育委員	新谷 時男
教育委員	武井 多加志

### ○事務局職員出席者

学校教育課 課長	星野 正裕
学校教育担当 指導主事	齊藤 和裕
学校教育担当 指導主事	平山 直樹
学校総務担当 リーダー	小野 恵美
学校教育担当 リーダー	前嶋 裕樹
学校管理担当 リーダー	山村 純
学校給食センター リーダー	内田 宏國
学校総務担当(議事録作成者)	小澤 有希

生涯学習課 課長	雨宮 有
生涯学習担当 リーダー	坂本 章子

## 5 協議事項

### (1) 令和8年度教育委員会主要事業・懸案事項について

- |        |  |
|--------|--|
| 学校教育課長 | 資料1-1に基づき説明  |
| 生涯学習課長 | 資料1-2に基づき説明  |
| 武井委員   | 全国高等学校総合体育大会関東ブロック大会は正式名称なのか。  |
| 生涯学習課長 | そのように認識している。   |
| 武井委員   | 関東ブロック大会と表記されていると、地区大会と誤解が生じるため、表記を変更するように。  |
| 生涯学習課長 | 承知した。  |
| 武井委員   | プールを解体した後、学校での水泳授業はあるのか。   |
| 齊藤指導主事 | プールが老朽化し、使用できなくなっている山梨南中学校ではスクールバスで市民プールへ、山梨北中学校ではB&Gのプールへ移動し、水泳の授業を実施している。今後、プールを解体した学校も、スクールバスを使って公共のプールでの授業を実施していく。 |
| 教育長    | 現時点では市内小学校のうち、3校が自校で水泳授業をしている。   |
| 武井委員   | プールの授業が無いと、泳げない児童・生徒が増加するのではないかと懸念があったが、安心した。  |
| 新谷委員   | 現時点で、八幡小学校の体育館の利用はあるのか。  |
| 生涯学習課長 | ややある。  |

新谷委員 土日の体育館の利用はあるのか。

生涯学習課長 ややある。駐車場の利便性が悪いため、利用者数は伸び悩んでいる。

教育長 駐車場の整備について、協議をする。

## (2) その他

教育長 何かあるか。

事務局 特にない。

## 6 報告事項

### (1) 笛川学園開校式について

学校教育担当 資料2に基づき説明

新谷委員 とても素晴らしい式だった。特に合唱がよかった。学校の情報を発信していくことが大事である。

原委員 小学部・中学部を交えての合唱は、笛川学園が小中一貫校であることを表現していて、とても良かった。

相沢委員 児童・生徒が司会や運営をしており、とても暖かい気持ちになった。生徒の態度がとても良かった。生徒の態度から教師の指導が行き届いていると思った。

織田委員 相沢委員に同感であり、児童・生徒が主体となり、生き生きとしている姿がとても印象的であった。

武井委員 笛川学園は母校である。笛川学園は学区内であれば通学できるが、今年3月に中学部へ進級する際に、私立中学へ3人、山梨北中学へ1

人進級し、結果的に生徒数が減少した。現時点で一学年20数名の生徒数が減少していくと、将来的に中学部は山梨北中学と合併する恐れがあると考える。

教育長 児童・生徒数については、岩手小学校の存続についても併せて検討する必要がある。現時点で岩手小学校は、児童が1人もいない学年もある。

相沢委員 一クラスの児童数があまりにも少ないと、充実した教育環境と言えるのか疑問である。また、児童が将来社会に出た時の影響も懸念される。

笛川学園校長 小中一貫校として新たなるスタートを切り、注目も集めているため、学校の情報発信は積極的にしていく。

## (2) 部活動地域展開について

生涯学習課長 資料3に基づき説明

原委員 峡東地域の部活動は、全員入部制と認識しているが、現状はどうか。

齊藤指導主事 校外で活動をしている生徒へも配慮した形での全員入部制をとっている。

教育長 平日はこれまで通りの部活動、地域クラブは土日の活動について地域展開で整備している活動となっている。

武井委員 地域クラブの応募が、万力公園ボランティアクラブが2名、図書館ボランティアクラブ1名では、クラブとして成立しないのではないかと。

生涯学習課長 資料では応募締切日を設けているが、以降も募集を継続し、参加人数を増やすよう努める。

武井委員 地域クラブは、日川高校の人口芝を利用する地域の子供を対象とし

た活動との調整は整っているのか。

生涯学習課長 山田校長先生と調整を図っている。

教育長 日川高校で実施している活動と、地域クラブとをどのように連携していくか、検討する。

新谷委員 県では計画が1年前倒しになっている。また、参加者を集めるのも困難であることから、終着点から逆算し、事業を進めていく必要がある。

教育長 峡東3市では、笛吹市、甲州市は事業を開始していない。今後3市で足並みを揃えていく必要がある。

### (3) その他

教育長 何かあるか。

教育委員 特にない。

## 7 連絡事項

### (1) 教育委員会の事務分掌について

学校教育課長 資料4-1~2に基づき説明

教育長 何かあるか

教育委員 特にない。

### (2) 学校訪問について

学校総務担当 L 資料5に基づき説明

教育長 授業参観の時間を前年度より長くした。

原委員 直近2年間は時間短縮していたが、教師や児童・生徒の様子を知るには短かった。また、意見交換は20分程度としているが、参加人数が多いと時間が不足するため、少人数で内容の濃い意見交換をしたい。ま

た授業参観についてはポジティブな授業が見たい。

教育長 クラスの特色が顕れた授業を見学する。

(3) 研究指定校等について

齊藤指導主事 資料6に基づき説明

教育長 何かあるか。

教育委員 特にない。

(4) 教育委員の予定について

小澤書記 資料7に基づき説明

教育長 何かあるか。

教育委員 特にない。

(5) その他

教育長 何かあるか。

教育委員 特にない。

教育長 以上で議事を終了する。